

労働市場の概要（平成27年9月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成27年9月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.49倍となり、前月に比べ0.04ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が1.1%増加し、有効求職者数(季節調整値)は2.0%減少した。また、新規求人数(季節調整値)が6.2%増加し、新規求職者数(季節調整値)は3.1%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(6.3%減)、運輸業・郵便業(5.4%減)、宿泊業・飲食サービス業(24.5%減)、サービス業(他に分類されないもの)(13.5%減)で減少したものの、製造業(4.4%増)、卸売・小売業(25.9%増)、医療・福祉(2.5%増)で増加したことから全体では対前年同月比0.7%増と2ヶ月ぶりに増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で0.7%増と2ヶ月ぶりに増加した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.04ポイント上昇し、引き続き高い水準にある。県内の雇用情勢は改善しており、労働力需給は逼迫している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

9月の有効求人倍率は1.49倍となり、前月に比べ0.04ポイント上昇。

(1)有効求人(パートを含む)

9月の有効求人は46,692人で、対前年同月比(原数値比較)で1.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で11ヶ月ぶりの増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 9月の有効求職は31,625人で、対前年同月比(原数値比較)で5.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)では2.0%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で32ヶ月連続の減少となった。

(3) 9月の正社員の有効求人倍率は0.99倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

9月の新規求人倍率は2.21倍となり、前月に比べ0.19ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 9月の新規求人は16,712人で、対前年同月比(原数値比較)で0.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも6.2%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)でも2ヶ月ぶりの増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 6.3%の減少 (13ヶ月連続の減少)

製造業 4.4%の増加 (2ヶ月ぶりの増加)

運輸業・郵便業 5.4%の減少 (2ヶ月連続の減少)

卸売・小売業 25.9%の増加 (9ヶ月連続の増加)

宿泊業・飲食サービス業 24.5%の減少 (2ヶ月連続の減少)

医療・福祉 2.5%の増加 (2ヶ月連続の増加)

サービス業 13.5%の減少 (14ヶ月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 9月の新規求職は7,774人で、対前年同月比(原数値比較)で9.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)では3.1%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は3ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は565,555人で、対前年同月比1.8%の増加となり、69ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、7,460人で対前年同月比は6.7%減少し、受給率は1.3%であった。